

辰巳会員による橋の科学館での講演報告

去る 3 月 26 日に辰巳会員により「世界に架ける橋~日本の ODA の事例紹介~」と題して橋の科学館（神戸市垂水区）で講演されました。定員 50 名ところ 60 名を超える聴講入場がありました。当会からは田中会員、山中会員、小谷の 3 名が参加しました。

昭和 56 年から辰巳会員が携わられたコンゴ・マタディ橋は日本とコンゴの友好のシンボルとして橋の両岸には両国の国旗が掲示され、又、1983 年 5 月開通以来、現地人により大事に維持管理され、外見上は 30 年前と変わらないそうです。

2014 年 9 月に安倍総理はニューヨークで開催されたアフリカ地域首脳級会合スピーチで、マタディ橋のエピソードを紹介され、「日本はインフラを作らせたら、長持ちするものを作る。もっと大切なことに、働く喜びや努力の尊さを、人々の心に残す。」と述べられています、正に辰巳会員が携わられた海外業務は今後も長く将来にわたり「世界と日本の友好の架け橋」となるものと思いました。



講演の様子（写真）

